

自社のプロダクト開発 にお悩みの方へ



プロダクトの
企画力不足

プロダクトの
収益不足

プロダクトの
維持コスト増加

そんなご不安を感じている企業様に…

豆蔵のアジャイル型プロダクト開発支援サービスはいかがですか？

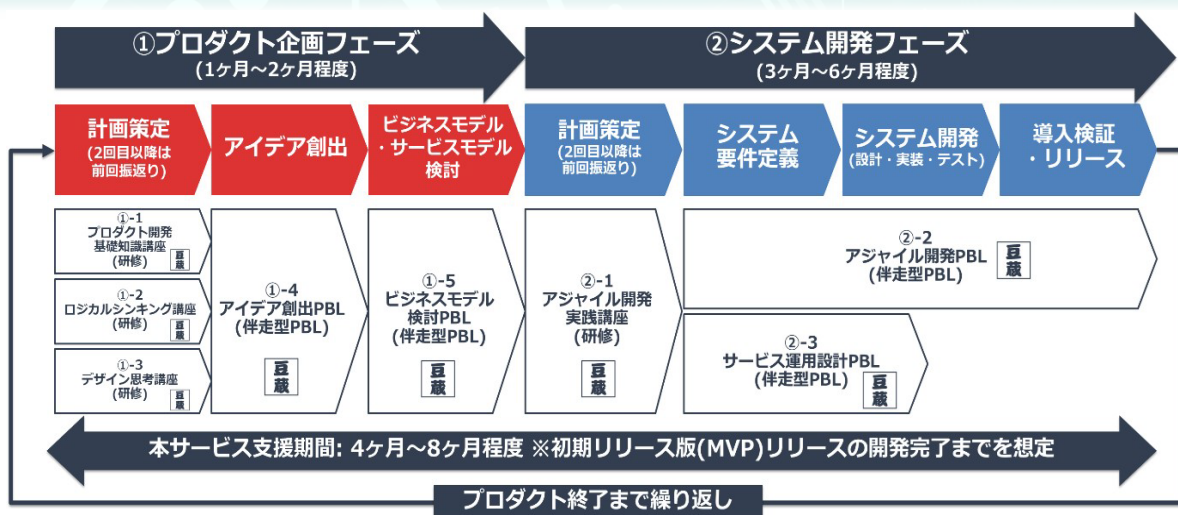


企画から開発まで豆蔵コンサルタントがフルスタックでサポート！

創業以来のITコンサルティングで
培ったソフトウェア開発の知見と、
対話型AIエンジン『MZbot®』で得た
プロダクト開発の知見を体系化した
プロダクト開発方法論を提供

豆蔵コンサルタントが、プロダクトの
PdM、POを含む関係者全員を
伴走型でサポートすることで、
プロダクト開発方法論が組織に定着し
高収益を生み出すプロダクトへ

サービス支援期間と成果物のイメージ（4ヶ月間～8ヶ月間程度を想定した場合）



リーンキャンパス【最終成果物】

6W2H分析

PICT図解(スキーム図)① - 作成例

ユーザーストーリー一覧

現代企業とどう違う？ 価値 現代企業とどう違う？
--

プロダクト開発プロジェクトの成功率UPを実感！
継続的に収益を生み出せる組織に変革！

サービス内容

一部のみのご支援もいたします

研修の他、**伴走型PBL**では弊社コンサルタントがお客様のプロジェクトに参加し、プロジェクトメンバーと伴走しながら様々な課題解決をご支援します

① プロダクト企画フェーズ	①-1 プロダクト開発 基礎知識講座	研修	新しいプロダクトを開発し、ビジネス化（収益化）するために必要な 一般知識や進め方（プロセス）、成果物などの基礎知識 を座学中心に学習します。
	①-2 ロジカル シンキング講座	研修	プロダクト企画フェーズにおいて、アイデア創出やビジネスモデル・サービスモデルの検討を進める上で必要となる「 企画・提案力 」と「 調査・分析力 」の 基礎 となる「ロジカルシンキング」の知識を座学とディスカッション形式で学びます。
	①-3 デザイン 思考講座	研修	プロダクト企画フェーズにおいて、アイデア創出を進める上で必要な「 発想力 」と「 課題認識力（課題分析力） 」の 基礎 となる「デザイン思考」の知識を座学とワークショップ形式で学習します。
	①-4 アイデア 創出PBL	伴走型 PBL	自社の強みを生かした新しいビジネスアイデアを創出するための方法論を学びます。具体的なフレームワークやテンプレートを使いながら、 アイデアを具現化（資料化）するスキル を座学、ワークショップ、セッション形式で身に付けます。
	①-5 ビジネスモデル 検討PBL	伴走型 PBL	創出したアイデアをプロダクト化（サービス化、製品化など）するために、ビジネスモデルやサービスモデルを整理する方法論を学びます。具体的なフレームワークやテンプレートを使いながら、成果物としての ビジネスモデルを具現化するスキル を座学、ワークショップ、セッション形式で身に付けます。
② システム開発フェーズ	②-1 アジャイル開発 実践講座	研修	実際のアジャイル開発プロジェクトが開始された直後から、迅速に成果を出すために必要なプロジェクト計画立案方法、工数の見積もり方法、各成果物の作成手法などを、 実プロジェクトに近いチーム体制で疑似プロジェクト を通じて座学とワークショップ形式で学習します。
	②-2 アジャイル開発 PBL	伴走型 PBL	アジャイル開発プロセスの組織内定着化を促進するために、弊社コンサルタントがアジャイル開発実践講座で習得したアジャイルプロセスが適切に運用されているかを確認し、 成果物のレビューやPMO としてシステム開発プロジェクトに参加します。プロダクト開発チームを伴走しながらサポートいたします。
	②-3 サービス運用 設計PBL	伴走型 PBL	プロダクトのリリース後、プロダクト（サービスや製品）を適切かつ 効率的に運用・保守するための運用設計 （DevOps、ITIL4、システム監視設計など）について、弊社コンサルタントが設計のポイントの説明や成果物のレビューに参加しながら、システム開発プロジェクトを伴走してプロダクト開発チームをサポートいたします。

詳しくはこちら <https://mzbot.jp/product-service>

株式会社 豆蔵

〒163-0434 東京都新宿区西新宿二丁目1番1号

新宿三井ビルディング34階 私書箱304号

TEL:03-5339-2114（代） FAX:03-5339-2380

